

山武北小学校

コミュニティ・スクール(CS)だより



令和6年2月16日発行 No.3

山武北小学校「学校運営協議会」
学校教育目標(スローガン)
「一人一人が輝く『笑顔』いっぱい山武北小」
発行者：山武北小学校運営協議会
電話 0475-89-1040

山武北小学校の第3回学校運営協議会を2月6日(火)に実施しました。今年度の学校評価結果から学校運営への改善や学校運営協議会の持ち方、および次年度の方針・方向性について協議を行いました。

第3回学校運営協議会 開催(概要紹介)

【報告】

◆学校から

- ・大谷選手からのグローブが届いた。
- ・地域の方から手作りのハープ(豎琴)を寄贈していただいた。
- ・感染症対策をメールで行うなど注意喚起している。
- ・働き方改革として勤務時間の削減、業務改革を進めている。



◆委員から

- ・特になし

◆市教委から

- ・防犯ボランティアの小林さんが市広報の取材を受け「広報さんむ」4月号に掲載される。

【議事】

1 学校評価について

(教頭より説明)

※アンケート回収率は96%

【めざす児童像の観点から】

- ・全体的に肯定的回答が90%を超えており児童(自分)の成長についておおむね満足していると思われる。

○特に評価が高かったもの

思いやり



学習意欲

○評価が低かったもの

教育相談

道徳の授業・学校での友だちのよい関係づくりや家庭での大人の関り、声掛けなど子どもを取り囲む温かい環境

教師の授業力向上 児童の学習意欲の向上
※今後は家庭学習の指導にも力を入れていく。

高学年になるほど相談しにくい傾向がみられる。今後も相談しやすい環境作りに努める必要がある。

【めざす学校像の観点から】

- ・ほとんどの項目に対して肯定的回答が90%を超えており、全体的に学校の教育活動においておおむね満足していると思われる。

○特に評価が高かったもの

環境づくり

○評価が低かったもの

事故防止

年2回の親子美化作業、サポートクラブ、地域ボランティアで校内外の環境整備をしていただいたおかげ。

今後も登下校中の安全指導、避難訓練や交通安全教室の実施などを行っていく。通学路の危険箇所については毎年行政への働きかけを行っている。

【めざす教師像(教師のみ)の観点から】

- ・すべての項目において肯定的回答が100%。教職員全員が指導力向上に向けて積極的に取り組んでいる。今後も校内研修を積極的に行い資質能力の向上を目指す。

【自由記述について】

- ・学校の事や校内の様子はよくわからないという意見。

委員から：連絡帳をうまく活用したらどうか。

学校へ足を運ぶ機会が少ない保護者もある。学校からの情報や子どもの頑張りを伝えるために、今後もさらに情報発信をしていく。

2 学校運営協議会について

学校：「学校運営協議会」をよく理解してない職員もいる。家庭へは「CS だより」で PR している。

「地域学校協働活動ボランティア」の活動資金について。

今後、地域学校協働活動ボランティアで廃品回収を行っていきけるか？続けていくとしたら、リサイクル活動を地域に周知するよい方法はあるのか？

<方法として委員から挙げられた意見>

山武市の広報誌・回覧板・
防災無線・のぼり旗など

熟議 →

地域の実態、リサイクル活動を行う上での問題点などを考慮し、今後、何が出来るかを整理していく。

コーディネーター：ボランティアの人集めに苦労している。登録する人が少なくて困っている。何かよい方法はないか。

<委員からでた意見>

委員：何をやるのか、実際の活動が見えないからかも。山武地区には、名前を載せなくてもボランティアをやっているグループもある。声をかけてお願いすることもできる。時間のある方に積極的にかかわってほしい。

コーディネーター：今年度卒業する児童の保護者に向けて北小のボランティアになっていただきたい旨を配信する計画がある。今年度は、奉仕作業をたくさんやっていただいた。手探りの状況だが、始めてみよと思う。



3 学校運営方針について 学校長より

- ・次年度の学校運営の方向性についての提案（委員：承認）

<委員からでた意見>

- ・学校での稲作体験はアクティブラーニングの教材として適している（多くの学びがある）ので、地域の資源活用も考慮し、ぜひ行ってほしい。

⇒農業は年間計画に位置付けている。地域ならではの活動なので、時間をかけない方向で今後も検討していく。

4 感想箋から（抜粋）

- ・学校評価は良い所、改善点がよく集計してあるので、それをもとに活動してほしい。
- ・細かな指導がされている。・保護者の肯定的な回答が多いのにびっくりした。
- ・意見交換が良くてできた。・雰囲気もよく今後も活発に活動したい。
- ・地域の多様な人々の参加を促すような仕組みを作っていきたい。
- ・授業参観で児童が見られてよい。



【その他】

◆市教委から

- ・次年度、委員の継続について
- ・次回の運営委員会は新しい委員で行う。案内文書は次年度になってから発送する。
- ・次年度の会議は、6月・11月・2月の3回。午後2：00～（11月のみ午後1：30～）